

新潟インキュベーションファンド1号の 投資先決定 ～株式会社ごはん～

新潟ベンチャーキャピタル(株) (代表取締役：三浦基) は、(株)ごはん (農産加工品の製造・販売を行う。) (注1) について、新潟インキュベーションファンド1号 (注2) の投資先とすることを決定した。この決定に基づき、平成27年2月25日に3,000万円の出資を行った。

<投資決定のポイント>

株式会社ごはんは、新潟県魚沼地域で300年以上続く農家の跡取り息子である代表取締役大島知美が1991年に創業し、以来、独自の栽培方法を用いた有機・特別栽培「魚沼コシヒカリ」の生産と直接販売に取り組んできた。

収益構造をより強化するため、コメの直接販売にくわえて、自社栽培の原料を使った最高級の米加工品 (餅、おはぎ、大福等) の製造にも取り組み、有名百貨店、高級料亭などで長年にわたり取引している実績などから、2013年に東京日本橋コレド室町2に直営アンテナショップ「魚沼 津張屋」を開設するに至った。

これを機に、原料生産から加工・販売までを一貫して行う安心安全・ハイクオリティの日本食ブランドとしての地位を国内外において確立し、将来的には農業を日本の成長産業とすることを目標に、現在、農業生産基盤の拡充、国内直接販売網の拡大、および、台湾・中国、ASEAN、欧米を中心とした海外展開に力を入れている。

同社商品の流通による「魚沼産コシヒカリ」のブランド拡大、認知向上による県のブランド力向上にも大きく貢献すると思われ、また6次産業化推進のモデルとして「これから始める」ではなく「すでに完成している」モデルとして先行事例的な役割も大きく、他地域、他企業の参考として重要なポジションを担う企業と思われる。

(注1) 株式会社ごはんの概要

- 所在地 : 新潟県中魚沼郡津南町大字下船波己5895番地
- 設立 : 平成3年9月2日
- 役員 : 代表取締役社長 大島 知美
取締役 鈴木 和之
取締役 中島 広美
取締役 姚倉 湧
- 資本金 : 2,500万円 (増資前)
- URL : <http://www.uonuma-gohan.com/>

(注2) 新潟インキュベーションファンド1号の概要

- ファンドの名称 : 新潟インキュベーションファンド1号投資事業有限責任組合
- 無限責任組合員 : 新潟ベンチャーキャピタル株式会社
- 投資対象 : 原則、新潟県内に本店を置くアーリーステージのベンチャー企業。ただし、県外本店企業でも、県内経済に大きな影響を有する企業に対しては、投資を検討する。
- 根拠法規 : 投資事業有限責任組合法
- ファンド総額 : 6億2,200万円
- 運用期間 : 平成22年7月から平成32年6月までの期間。ただし、無限責任組合員、有限責任組合員双方の同意により2年延長可能。

【お問い合わせ先】 新潟ベンチャーキャピタル株式会社
代表取締役 三浦 基
TEL/FAX: 025-250-6306